

解答

一

問一	A	E	B	ウ	C	イ
問二	a	ア	b	イ	c	カ
問三	(A) 7	(B) 3				
問四	I	ウ	Ⅳ	ア		
問五	Ⅱ	光	Ⅲ	増大		
問六	心理					
問七	そのことが					
問八	記念写真					
問九	オ					
問十	ア	2	イ	2	ウ	1
問十一	a	収〔めた〕	b	節目	c	高度
					d	異〔なる〕
					e	局面

二

問一	a	不細工	b	放課	c	修正	d	改札	e	要領
問二	a	コ	b	イ	c	エ	d	カ	e	ク
問三	l	ア	2	ウ					f	ウ
問四	2	評判	3	雰囲気					g	オ
問五									h	ア
問六										
問七										
問八										
問九										
問十										
問十一										

解説

二

問五	「場数を踏む」とは、多くの経験を積むこと。ひとりでいることが多く、「学校で人と口を利くことに慣れていない」ので、「私」は友だちを作る機会すら得られないでいます。
問七	「すこしくらいわらわれても、どこかのグループにもぐりこもうと心に決め」、「中学校デビューを狙った」という意気込みとあせるような気持ちが「必死の形相」という表現にこめられていると考えられます。